

博士学位申請論文の審査基準

福井県立大学大学院 生物資源学研究科

1. 博士学位申請論文（以下、学位申請論文という）は、申請者自身が自立的・主体的に取り組んだ研究の成果であること。
2. 学位申請論文の内容は、高い独創性と学術上の価値を有するもので、社会的評価が得られているか期待できるものとする。
3. 学位申請論文の内容は、一部公表されているか、公表される予定であること。
4. 学位申請論文の内容は、以下に示す項目で審査される。
 - a. 研究課題は、その背景や意義について十分な情報収集がなされ、必要な検討が加えられていること。
 - b. 実験・調査方法は実証可能で、それらの結果は、学術的に意味のある整理や解析がなされていること。
 - c. 引用されている文献や情報は適切であること。
 - d. 研究から導かれた結論は、学術的に妥当であり、広く社会に貢献できるものであること。
 - e. 学位申請論文は、一貫した論理性と適切な様式に従って記述され、理解しやすいものであること。
5. 博士の学位を受ける者は、当該分野に関する十分で広範な知識を有し、独立した研究者として研究を遂行できる学力と倫理性、および研究成果を外部に発表できる能力を有する必要がある。

この基準は、平成23年4月20日から適用する。